

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第1項

**【提出先】** 中国財務局長

**【提出日】** 平成26年10月15日

**【四半期会計期間】** 第30期第2四半期(自 平成26年6月1日 至 平成26年8月31日)

**【会社名】** ローツェ株式会社

**【英訳名】** RORZE CORPORATION

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 崎谷文雄

**【本店の所在の場所】** 広島県福山市神辺町字道上1588番地の2

**【電話番号】** (084)960 - 0001(代表)

**【事務連絡者氏名】** 取締役管理部長 岩瀬好啓

**【最寄りの連絡場所】** 広島県福山市神辺町字道上1588番地の2

**【電話番号】** (084)960 - 0001(代表)

**【事務連絡者氏名】** 取締役管理部長 岩瀬好啓

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

回次		第29期 第2四半期 連結累計期間	第30期 第2四半期 連結累計期間	第29期
会計期間		自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日	自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日	自 平成25年3月1日 至 平成26年2月28日
売上高	(千円)	6,180,465	5,234,123	14,166,717
経常利益	(千円)	566,097	184,964	1,049,837
四半期(当期)純利益	(千円)	383,710	271,494	403,651
四半期包括利益又は包括利益	(千円)	959,757	25,277	1,937,211
純資産額	(千円)	9,073,826	10,065,050	10,193,974
総資産額	(千円)	17,565,351	17,356,171	18,266,143
1株当たり四半期(当期)純利益金額	(円)	22.77	15.74	23.78
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)	22.56	15.72	23.58
自己資本比率	(%)	43.3	47.3	45.0
営業活動による キャッシュ・フロー	(千円)	865,822	521,730	590,786
投資活動による キャッシュ・フロー	(千円)	216,214	23,205	375,841
財務活動による キャッシュ・フロー	(千円)	256,067	459,132	149,769
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(千円)	3,483,164	3,374,222	3,342,065

回次		第29期 第2四半期 連結会計期間	第30期 第2四半期 連結会計期間
会計期間		自 平成25年6月1日 至 平成25年8月31日	自 平成26年6月1日 至 平成26年8月31日
1株当たり四半期純利益金額	(円)	15.58	11.62

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。  
 2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

#### 2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

#### (1) 業績の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策などにより企業収益や雇用情勢が改善するなど、景気は緩やかな回復基調となりましたが、一方では物価上昇や消費税率引き上げに伴う影響などにより、先行き不透明な状況が続きました。

当業界におきましては、スマートフォンやタブレット端末の需要拡大に伴い、半導体の微細化に向けた新規設備投資が継続されましたが、液晶パネル生産に必要なディスプレイ製造装置関連の新規設備投資は低調に推移しました。

このような状況の中で当社グループは、第1四半期に台湾の主要取引先におけるウエハソータやE F E Mなどの受注及び販売の一時的な減少がありましたが、第2四半期から増加に転じたことに加えて、日本や韓国などにおいても販売が好調に推移したため、ウエハ搬送機の売上高は3,778百万円(前年同期比0.2%増)となりました。

一方、ガラス基板搬送機の売上高は、韓国の主要取引先による韓国及び中国向けディスプレイ製造装置の設備投資減少の影響を受け、受注及び販売が予想以上に低調に推移したため大幅な減少となり、569百万円(前年同期比66.6%減)となりました。

損益面については、韓国子会社におけるガラス基板搬送機の売上高減少により、営業利益は大幅な減少となりました。また、経常利益及び四半期純利益は、為替差益や少数株主損失の影響などにより営業利益に比べて増加しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高5,234百万円(前年同期比15.3%減)、営業利益135百万円(前年同期比79.1%減)、経常利益184百万円(前年同期比67.3%減)、四半期純利益271百万円(前年同期比29.2%減)となりました。

#### (2) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ909百万円減少し、17,356百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少700百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ781百万円減少し、7,291百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少313百万円及び借入金の減少362百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ128百万円減少し、10,065百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加185百万円、為替換算調整勘定の減少173百万円及び少数株主持分の減少129百万円によるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末と比べて32百万円増加し、3,374百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は521百万円(前年同四半期は865百万円の収入)となりました。これは主に、売上債権の減少672百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、得られた資金は23百万円(前年同四半期は216百万円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出105百万円及び定期預金の払戻による収入120百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は459百万円(前年同四半期は256百万円の支出)となりました。これは主に、短期借入金の純減少額300百万円、長期借入れによる収入400百万円及び長期借入金の返済による支出462百万円によるものであります。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(5) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間の研究開発費の総額は、130百万円であります。なお、当第2四半期連結累計期間において当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	35,280,000
計	35,280,000

###### 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成26年8月31日)	提出日現在発行数(株) (平成26年10月15日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	17,640,000	17,640,000	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数は100株であります。
計	17,640,000	17,640,000		

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成26年8月31日		17,640,000		982,775		1,127,755

(6) 【大株主の状況】

平成26年8月31日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	発行済株式総数に対する 所有株式数の割合(%)
崎谷文雄	岡山県井原市	7,851,000	44.50
株式会社中国銀行	岡山市北区丸の内1丁目15-20	320,000	1.81
株式会社ジャフコ	東京都千代田区大手町1丁目5-1	200,000	1.13
ローツェ従業員持株会	広島県福山市神辺町字道上1588番地の2	179,500	1.01
大和証券株式会社	東京都千代田区丸の内1丁目9-1	177,900	1.00
河原 栄	広島県府中市	145,200	0.82
ゴールドマンサックスインター ナショナル (常任代理人 ゴールドマン・ サックス証券株式会社)	133 FLEET STREET LONDON EC4A 2BB, UK (東京都港区六本木6丁目10-1)	130,700	0.74
中銀リース株式会社	岡山市北区丸の内1丁目14-17	120,000	0.68
株式会社広島銀行	広島市中区紙屋町1丁目3-8	100,000	0.56
株式会社SBI証券	東京都港区六本木1丁目6-1	99,100	0.56
計		9,323,400	52.85

(注) 上記のほか当社所有の自己株式358,359株(2.03%)があります。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成26年8月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 358,300		
完全議決権株式(その他)	普通株式 17,280,200	172,802	
単元未満株式	普通株式 1,500		
発行済株式総数	17,640,000		
総株主の議決権		172,802	

【自己株式等】

平成26年8月31日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式総数 に対する所有 株式数の割合(%)
(自己保有株式) ローツェ株式会社	広島県福山市神辺町字道 上1588番地の2	358,300		358,300	2.03
計		358,300		358,300	2.03

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成26年6月1日から平成26年8月31日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成26年3月1日から平成26年8月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツにより四半期レビューを受けております。



## 1 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	3,342,065	3,374,222
受取手形及び売掛金	4,046,125	3,345,771
商品及び製品	389,774	245,916
仕掛品	2,057,771	2,012,821
原材料及び貯蔵品	1,330,829	1,505,110
繰延税金資産	210,808	273,900
その他	236,518	229,820
貸倒引当金	67,367	52,157
<b>流動資産合計</b>	<b>11,546,526</b>	<b>10,935,405</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物（純額）	2,538,841	2,449,339
土地	2,476,706	2,477,197
その他（純額）	795,398	785,690
<b>有形固定資産合計</b>	<b>5,810,946</b>	<b>5,712,228</b>
無形固定資産	201,277	177,122
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	235,504	200,682
その他	488,619	347,508
貸倒引当金	16,731	16,775
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>707,392</b>	<b>531,415</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>6,719,616</b>	<b>6,420,766</b>
<b>資産合計</b>	<b>18,266,143</b>	<b>17,356,171</b>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	1,369,931	1,056,208
短期借入金	2,978,434	2,825,328
未払法人税等	276,269	86,923
賞与引当金	35,144	165,734
役員賞与引当金	-	3,000
製品保証引当金	337,172	367,446
その他	653,011	636,366
流動負債合計	5,649,962	5,141,007
<b>固定負債</b>		
長期借入金	1,808,145	1,598,514
繰延税金負債	117,804	23,277
退職給付引当金	102,864	131,928
役員退職慰労引当金	367,896	371,993
資産除去債務	24,426	23,716
その他	1,068	683
固定負債合計	2,422,206	2,150,113
負債合計	8,072,168	7,291,120
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	982,775	982,775
資本剰余金	1,166,749	1,172,580
利益剰余金	6,225,965	6,411,372
自己株式	62,885	53,356
株主資本合計	8,312,604	8,513,371
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	41,852	20,600
為替換算調整勘定	142,702	316,421
その他の包括利益累計額合計	100,849	295,820
新株予約権	4,758	-
少数株主持分	1,977,461	1,847,500
純資産合計	10,193,974	10,065,050
負債純資産合計	18,266,143	17,356,171

## (2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第2四半期連結累計期間】

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
売上高	6,180,465	5,234,123
売上原価	4,417,115	3,947,693
売上総利益	1,763,349	1,286,430
販売費及び一般管理費	1,116,552	1,151,223
営業利益	646,797	135,206
営業外収益		
受取利息	10,593	8,452
受取配当金	115	-
為替差益	-	28,848
売電収入	6,852	30,207
補助金収入	7,234	-
デリバティブ利益	-	11,363
その他	5,356	15,007
営業外収益合計	30,151	93,879
営業外費用		
支払利息	17,894	16,394
為替差損	46,166	-
売電費用	5,005	24,408
デリバティブ損失	39,233	-
その他	2,551	3,319
営業外費用合計	110,851	44,122
経常利益	566,097	184,964
特別利益		
投資有価証券売却益	275	-
有形固定資産売却益	-	724
新株予約権戻入益	-	854
特別利益合計	275	1,578
特別損失		
有形固定資産除却損	104	144
特別損失合計	104	144
税金等調整前四半期純利益	566,268	186,398
法人税、住民税及び事業税	239,687	188,853
法人税等調整額	72,206	171,978
法人税等合計	167,481	16,875
少数株主損益調整前四半期純利益	398,786	169,523
少数株主利益又は少数株主損失( )	15,076	101,971
四半期純利益	383,710	271,494

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	398,786	169,523
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,505	21,252
為替換算調整勘定	562,475	173,549
その他の包括利益合計	560,970	194,801
四半期包括利益	959,757	25,277
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	857,686	73,304
少数株主に係る四半期包括利益	102,070	98,582

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	566,268	186,398
減価償却費	144,241	167,172
無形固定資産償却費	22,370	20,749
貸倒引当金の増減額(は減少)	9,755	14,143
受取利息及び受取配当金	10,708	8,452
支払利息	17,894	16,394
為替差損益(は益)	92,069	7,699
デリバティブ損益(は益)	39,233	11,363
有形固定資産除却損	104	144
有形固定資産売却損益(は益)	-	724
売上債権の増減額(は増加)	502,535	672,785
たな卸資産の増減額(は増加)	13,187	53,678
仕入債務の増減額(は減少)	769,507	305,309
その他	82,691	237,410
小計	1,033,566	899,683
利息及び配当金の受取額	8,395	13,432
利息の支払額	15,557	14,844
法人税等の支払額	160,581	376,540
営業活動によるキャッシュ・フロー	865,822	521,730
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	188,646	105,565
有形固定資産の売却による収入	-	1,490
無形固定資産の取得による支出	8,103	2,275
投資有価証券の取得による支出	23,030	-
投資有価証券の売却による収入	43,175	-
貸付けによる支出	-	1,900
貸付金の回収による収入	-	2,108
定期預金の預入による支出	25,800	5,000
定期預金の払戻による収入	-	120,000
その他	13,809	14,346
投資活動によるキャッシュ・フロー	216,214	23,205
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(は減少)	150,000	300,000
長期借入れによる収入	100,000	400,000
長期借入金の返済による支出	473,160	462,946
配当金の支払額	50,464	86,088
少数株主への配当金の支払額	-	20,853
ストックオプションの行使による収入	18,258	11,456
リース債務の返済による支出	700	700
財務活動によるキャッシュ・フロー	256,067	459,132
現金及び現金同等物に係る換算差額	149,243	53,645
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	542,782	32,157
現金及び現金同等物の期首残高	2,889,791	3,342,065
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	50,589	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,483,164	3,374,222

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。

なお、当第2四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が、四半期連結会計期間末残高に含まれております。

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
受取手形	千円	527千円
支払手形	千円	93,483千円
流動負債「その他」(設備関係支払手形)	千円	1,812千円

(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
役員報酬	51,400千円	58,221千円
給料手当	335,918千円	349,496千円
賞与引当金繰入額	60,632千円	81,176千円
役員賞与引当金繰入額	3,000千円	3,000千円
退職給付費用	19,340千円	22,543千円
役員退職慰労引当金繰入額	11,762千円	15,710千円
研究開発費	146,112千円	130,470千円
貸倒引当金繰入額	9,768千円	14,143千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
現金及び預金	3,483,164千円	3,374,222千円
預入期間が3か月を超える定期預金	千円	千円
現金及び現金同等物	3,483,164千円	3,374,222千円

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年5月30日 定時株主総会	普通株式	50,464	3	平成25年2月28日	平成25年5月31日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成26年5月29日 定時株主総会	普通株式	86,088	5	平成26年2月28日	平成26年5月30日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)及び当第2四半期連結累計期間(自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)

当社グループは、半導体業界や液晶業界における無塵化対応搬送装置の開発・製造・販売を行う「半導体・液晶関連装置事業」と、精密シャフトモータ等に使用する磁石の製造・販売を行う「磁石事業」を報告セグメントとしておりますが、「磁石事業」の割合が低く、重要性が乏しいため、セグメント別の記載を省略しております。

(デリバティブ取引関係)

前連結会計年度末(平成26年2月28日)

区分	対象物の種類	取引の種類	契約額等 (千円)	時価 (千円)	評価損益 (千円)
市場取引	通貨	為替予約取引 売建 受取韓国ウォン、支払米ドル	263,511	224	224

(注) 1. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引はありません。  
 2. 為替予約の時価は、差金決済額(差損益)を記載しております。

当第2四半期連結会計期間末(平成26年8月31日)

対象物の種類が通貨及び金利であるデリバティブ取引が、企業集団の事業の運営において重要なものとなり、かつ、前連結会計年度の末日に比べて著しい変動が認められます。

区分	対象物の種類	取引の種類	契約額等 (千円)	時価 (千円)	評価損益 (千円)
市場取引	通貨	為替予約取引 売建 受取韓国ウォン、支払米ドル	598,260	885	885

(注) 1. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引はありません。  
 2. 為替予約の時価は、差金決済額(差損益)を記載しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	22円77銭	15円74銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	383,710	271,494
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	383,710	271,494
普通株式の期中平均株式数(株)	16,855,043	17,248,315
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	22円56銭	15円72銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(千円)		
普通株式増加数(株)	151,652	18,781
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要		

(重要な後発事象)

該当事項はありません。



## 2 【その他】

該当事項はありません。

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成26年10月14日

ローツェ株式会社  
取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	柴田良智
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	中原晃生

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているローツェ株式会社の平成26年3月1日から平成27年2月28日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成26年6月1日から平成26年8月31日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成26年3月1日から平成26年8月31日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、ローツェ株式会社及び連結子会社の平成26年8月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。